

入学式 式辞（学部）

新入生のみなさん、公立はこだて未来大学へようこそ。

歓迎と、そしてお祝いを申し上げます。

保護者・ご家族の皆様にも心からお祝いを申し上げます。

これから、未来大学での学びを迎える皆さんへ4つのエールを送るとともに、一つのお願いをさせていただきます。

まず1つ目のエールですが、スキルを身につけてください。スキルは新たなもの、コトを生むための基盤になります。本学において身につけていただきたい、スキルはいくつかありますが、その代表格はプログラムです。大学生が作ったプログラムが、グーグルや Facebook になりました。思い描いたことをプログラムできるようになれば、皆さんは世界を変えられるのです。皆さんのプログラムで是非世界をよりよくすることにチャレンジしてください。

二つ目のエールは、知力、知の力を磨いてください。本学の学部名は、システム情報科学部です。単に情報についてのみ学ぶのではなく、システムと情報の関わりについて学ぶところです。世界は無数のシステムが絡み合っていて出来ています。複雑系です。企業も大学もシステムです。多くのシステムは目に見えないもので動いています。それだけに、システムを分析する力、探る力、すなわち知力が必要です。知力を身につけ世界のさまざまなシステムがわかるようになれば、自分のやりたいことが発見できるようになるでしょう。

もちろん知の力をつけるためには、色々なことを学ばなければなりません。幸いなことに、これから紹介します教員の方々は、皆さんのスキルと知力をいかに伸ばし鍛えるか、日々熱心に創意工夫を重ねておられます。ぜひ、本学自慢の教員のもとで、スキルと知力の鍛錬に励んでください。

三つ目のエールは、欲張りになっていただきたい。それもみっともないほど、欲張りになっていただきたい。スキルを磨くにも、知力を高めるにも、興味がなければなかなか進みません。ただ、興味が湧くことを待っていては、皆さんの貴重なこの4年間はあっという間に過ぎ去ってしまいます。興味ある無しに関わらず、手に取れるもの、見かけたものはひとまず、なんでも飲み込んでみるぐらいの気持ちで、本学にあるさまざまものを食欲に丸呑みして行ってください。

授業以外にも、講演会やハッカソンなど、教員の方々は皆さんの糧になるものを探し出し、用意して待っています。飲みこむには苦いものもあるでしょう。でも必ず皆さんのエネルギーに変わります。勉学、研究、友人との大学生活、どれも欲張って過ごしてください。やがて溜め込んだエネルギーが、世界を変える原動力になります。これからの世界を支え、より良くしていくのは、紛れもなく先端の情報科学を学ぶ皆さんです。周りの人たちを幸せにするためなのですから、みっともないほど欲張りになっても良いではないですか。是非呆れるほどの欲張りになってください。

四つ目のエールは、大きな志を持っていただきたい。皆さんはアインシュタインを超える人物になれると信じますか？フォン・ノイマン、チューリングといった偉人たちを超える志を持てますか？

今、人工知能の発展により、人の能力を超えることが各所で起こっています。一方、囲碁や将棋に見られるように、その人工知能を利用して、トップ棋士たちは自分の能力をさらに高みへと押し上げています。これからの時代、人工知能のサポートにより、人類史上かつてないほど、人々の能力が伸びていく時代を迎えようとしています。みなさんは、大きな志を誰もが持つことのできる最初の世代です。ぜひ大きな志を描き、叶えていってください。

最後にお願ひ事です。本学は「オープンスペース・オープンマインド」の精神を大事にしてきました。是非皆さんにも、この精神を引き継ぎ、大事にしていきたい。そのための一歩として、挨拶することをお願いしたい。この大学には、さまざまな人たちがやってきます。知らない人に挨拶するのはちょっと勇気が入りますが、その行為が少しずつ、皆さんの将来を明るくしていきます。「オープンスペース・オープンマインド」の精神を是非引き継いでいただきたい。

以上、スキルを身につけ、知力を磨き、食欲にエネルギーを蓄え、大きな志を抱くことの4つのエールと共に、「オープンスペース・オープンマインド」の精神で、皆さんの大学生活が充実したものになることを祈念して、歓迎の言葉とします

2023年4月7日
公立大学法人 公立ほこだて未来大学
理事長・学長 鈴木 恵二